

令和 7 年度練馬区立大泉中学校 学校評価

練馬区立大泉中学校  
校長 大槻 亨

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。  
さて、先日実施した「学校評価に関わる保護者質問紙調査」の集計結果をご報告させていただきます。

- 1 実施方法：Google Form による意識調査
- 2 実施時期：令和 7 年 1 月 12 日（水）～ 1 月 18 日（木）
- 3 調査人数：350 家庭 [ 回収率 49.0%（前年度 47.5%）]
- 4 調査概要および結果

19 項目の質問に対して、下にあるように 1～4 の選択肢から選んでいただきました。令和 5 年度から始めた Google Form による調査結果で、昨年度との変化をふまえ分析させていただきました。なお、計算結果は四捨五入の関係で 100% になっていないものがあることをご了承ください。

- 1 とてもあてはまる    2 あてはまる    3 あまりあてはまらない    4 あてはまらない

まず、全 19 項目の質問について、肯定的な意見が 80% を超えた数は昨年より 2 項目増え 13 項目でした。全体的には高い評価をいただきました。今後ご家庭の期待に応えられるよう努力して参ります。昨年度と比べ、評価が大きく上昇した項目は「特別支援学級との交流および共同学習が十分に行われている」8.2 ポイント、「小学校と中学校の連携が適切に行われている」7.6 ポイント、「進路指導が適切に行われている」6.7 ポイント増でした。また、90% を超える肯定的評価をいただいた項目は、「校内の環境美化」「学校行事等での生徒の育成」「学校の様子を適切に伝える」「集団の一員として自覚と責任をもたせる指導」の 4 項目でした。しかし、一方で「部活動の運営」が -1.4 ポイント、「学力向上」が -1.1 ポイントと評価が下がりました。学力については 3 年で実施する全国学力調査の結果では、都や全国の平均を上回る結果が出ています。こうした内容については、学校だよりやホームページでも紹介していますが、一層発信力を高めて各家庭に情報をお伝えし、ご理解が得られるように努めてまいります。また、80% に満たなかった 6 項目については改善の方策を考えて実行し、少しでも多くの皆様に認めていただけるよう努めてまいります。

1 学校経営についての分析 [ 質問項目 1、2、12 ]

学校経営に関する 3 項目については、昨年に引き続き、肯定的な意見を多数いただきました。本校の教育活動に理解していただき、その活動の様子が様々な媒体を通して地域や家庭に伝わっているという結果が出た反面、「質問 3」については、前年度を下回る結果となりました。お子様が楽しく通学し、教育目標に向かって活動し、肯定的な評価が増えるように、今後も学校の様子を発信してまいります。

質問	内容	年度	評価				保護者肯定意見	生徒肯定意見	昨年比	グラフ
			1 (とてもあてはまる)	2 (あてはまる)	3 (あまりあてはまらない)	4 (あてはまらない)				
質問 1	お子様は学校生活を楽しんで学校に通っている様子である。	令和 7 年度	1 (とてもあてはまる)	38.1%	79.4%	6.3%				
			2 (あてはまる)	41.3%						
		令和 6 年度	1 (とてもあてはまる)	33.1%	77.6%	5.4%				
			2 (あてはまる)	44.5%						
質問 2	学校は教育目標（健康心豊かで健康を目指す人 誠実 自分も他人も大切にす人 努力 進んで学習に励む人）を目指して教育活動に取り組んでいると思う。	令和 7 年度	1 (とてもあてはまる)	35.0%	86.1%	2.0%				
			2 (あてはまる)	51.2%						
		令和 6 年度	1 (とてもあてはまる)	32.0%	86.1%	2.5%				
			2 (あてはまる)	54.1%						
質問 12	ホームページ、学校だより、学年通信、行事予定表、生徒会関係の新聞等を通じて学校の様子が適切に家庭や地域に伝わるように努めている。	令和 7 年度	1 (とてもあてはまる)	51.6%	92.6%	1.7%				
			2 (あてはまる)	41.0%						
		令和 6 年度	1 (とてもあてはまる)	47.7%	92.6%	1.4%				
			2 (あてはまる)	44.9%						

## 2 学習指導についての分析 [質問項目 3、4、5]

学習面に関する3項目についても、肯定的な意見を多くいただきました。しかしながら、「質問 3,4」への肯定意見が少し減っています。生徒の学力向上、家庭への適切な伝達に向けて、学習評価や指導方法に関しての研修、適正な評価規準の検討や工夫などを共有して取り組んでまいります。

質問3	学校の教科指導（授業、宿題等）は生徒の学力向上を目指して行われていることが伝わってくる。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	30.0%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	47.0%		
			3（あまりあてはまらない）	21.6%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	1.4%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	26.5%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	51.6%		
			3（あまりあてはまらない）	20.2%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	1.7%		
質問4	保護者にも学習状況（定期考査結果や通知表等）が適切に伝わっている。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	36.3%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	47.8%		
			3（あまりあてはまらない）	13.5%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.3%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	35.0%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	49.3%		
			3（あまりあてはまらない）	12.5%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	3.1%		
質問5	学校が行う生徒の学習状況の評価は、生徒の主体性や能力、努力も踏まえて、適切に評価されているように感じる。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	23.5%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	54.8%		
			3（あまりあてはまらない）	18.3%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	3.5%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	24.4%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	53.1%		
			3（あまりあてはまらない）	18.5%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	4.0%		

## 3 生活指導についての分析 [質問項目 6、11、13]

生活指導に関する3項目は、昨年度より若干増え、肯定的な意見を多くいただきました。朝読書の充実、あいさつの励行や2分前着席などの本校独自の取組を自発的に進める態度の育成や、生徒自身が「大中プライド」と呼んでいる伝統的な取組を通して、大泉中の生徒としての誇りと自覚のもとに社会性が身に付けられるよう今後も指導を継続してまいります。また、質問 13 については、肯定的な意見をもっと増やし、「いじめは絶対に許さない」という毅然とした姿勢で、生徒指導を行っていきます。生活指導に関しましては、生徒の豊かな心の成長を促すとともに、生徒をよく観察しトラブルの未然防止や早期発見、早期解決に努力してまいります。

質問6	学校はあいさつや学校のルールを守る態度等を通して、集団の一員としての自覚と責任をもたせる指導をしていると思う。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	45.0%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	45.5%		
			3（あまりあてはまらない）	6.6%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.9%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	39.5%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	47.2%		
			3（あまりあてはまらない）	10.8%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.6%		
質問11	安全教育や非行防止教室を適切に実施していると思う。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	31.5%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	56.9%		
			3（あまりあてはまらない）	10.5%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	1.2%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	29.8%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	55.9%		
			3（あまりあてはまらない）	12.3%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.0%		
質問13	「いじめ・暴力は人間として絶対に許さない」という認識に立ち、毅然とした指導を行っていると感じる。	令和七年度	1（とてもあてはまる）	31.9%	保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	50.1%		
			3（あまりあてはまらない）	15.6%	生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.4%		
		令和六年度	1（とてもあてはまる）	25.6%	昨年度保護者肯定意見	
			2（あてはまる）	56.2%		
			3（あまりあてはまらない）	15.6%	昨年度生徒肯定意見	
			4（あてはまらない）	2.6%		

#### 4 進路指導についての分析 [質問項目 7、8、14]

進路指導に関する3項目については、2項目で肯定的意見が80%以上となりました。進路学習については一定の評価をいただいておりますが、「キャリアパスポート」を活用するキャリア教育は今年度見直し、効果的な活用ができるよう改善をしました。「教育相談」については、スクールカウンセラーをはじめ、多くの教員で様々な相談に対応しております。今年度は、年度初めに担任が全員と二者面談を実施しました。今後も一人でも多くの生徒が悩みを相談できるよう窓口を広げ、対話ができるようにしてまいります。

質問	内容	年度	回答割合				保護者肯定意見	生徒肯定意見	昨年比	グラフ
			1 (とてもあてはまる)	2 (あてはまる)	3 (あまりあてはまらない)	4 (あてはまらない)				
質問7	総合的な学習の時間や、面談・学級活動等をおして、子供の希望を尊重し、能力や適性にあったキャリア教育(職業・上級学校に関わる行事・進路指導等)が行われていると感じる。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	33.3%	82.9%	保護者肯定意見	93.1%	3.2%		
			2 (あてはまる)	49.6%						
			3 (あまりあてはまらない)	13.9%						
			4 (あてはまらない)	3.2%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	29.4%	81.0%	昨年年度保護者肯定意見	92.3%	1.9% ↗		
			2 (あてはまる)	51.6%						
			3 (あまりあてはまらない)	15.9%						
			4 (あてはまらない)	3.2%						
質問8	学校はキャリアパスポート等を活用して生徒の将来の生き方を考えさせたり、体験させたりして進路指導が適切に行われていると感じる。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	21.3%	78.7%	保護者肯定意見	92.3%	2.0%		
			2 (あてはまる)	57.3%						
			3 (あまりあてはまらない)	19.3%						
			4 (あてはまらない)	2.0%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	19.9%	72.0%	昨年年度保護者肯定意見	92.3%	6.7% ↗		
			2 (あてはまる)	52.0%						
			3 (あまりあてはまらない)	24.3%						
			4 (あてはまらない)	3.8%						
質問14	学校は教育相談期間を設けるなど、昨今の社会状況を踏まえ、個々の抱える悩みに対応している。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	29.4%	80.5%	保護者肯定意見	92.5%	2.3%		
			2 (あてはまる)	51.2%						
			3 (あまりあてはまらない)	17.2%						
			4 (あてはまらない)	2.3%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	26.4%	78.2%	昨年年度保護者肯定意見	92.5%	2.3% ↗		
			2 (あてはまる)	51.9%						
			3 (あまりあてはまらない)	18.6%						
			4 (あてはまらない)	3.2%						

#### 5 学校行事や部活動等についての分析 [質問項目 9、10、15]

学校行事や部活動等に関する3項目については、すべての項目で肯定的な意見が80%以上となっており、ご家庭のご協力の賜と感謝申し上げます。反面、部活動の運営に関しては、否定的な意見も多く頂きました。来年度は指針に則り活動するよう、学校で共通理解を図ります。運動会では種目を見直し、合唱コンクールでは、公共施設を利用し、盛大に実施することができました。来年度も、働き方改革との両立を図りながら活気のある行事となるよう工夫してまいります。

質問	内容	年度	回答割合				保護者肯定意見	生徒肯定意見	昨年比	グラフ
			1 (とてもあてはまる)	2 (あてはまる)	3 (あまりあてはまらない)	4 (あてはまらない)				
質問9	学校行事等(運動会、合唱コンクール他)をおして生徒の育成を行う姿勢を感じることができる。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	62.2%	93.7%	保護者肯定意見	94.5%	1.2%		
			2 (あてはまる)	31.4%						
			3 (あまりあてはまらない)	5.2%						
			4 (あてはまらない)	1.2%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	61.6%	92.0%	昨年年度保護者肯定意見	92.0%	1.6% ↗		
			2 (あてはまる)	30.4%						
			3 (あまりあてはまらない)	6.3%						
			4 (あてはまらない)	1.7%						
質問10	生徒会活動(生徒総会、委員会活動等)は、意欲的に行われていると思う。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	35.1%	86.6%	保護者肯定意見	91.6%	1.5%		
			2 (あてはまる)	51.5%						
			3 (あまりあてはまらない)	11.9%						
			4 (あてはまらない)	1.5%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	35.7%	85.8%	昨年年度保護者肯定意見	91.6%	0.8% ↗		
			2 (あてはまる)	50.1%						
			3 (あまりあてはまらない)	11.3%						
			4 (あてはまらない)	2.9%						
質問15	部活動はスポーツ庁や文化庁から出された部活動指針や感染症対策に対応し、運営されていると感じられる。	令和七年度	1 (とてもあてはまる)	29.5%	84.7%	保護者肯定意見	89.9%	1.8%		
			2 (あてはまる)	55.2%						
			3 (あまりあてはまらない)	13.6%						
			4 (あてはまらない)	1.8%						
		令和六年度	1 (とてもあてはまる)	31.9%	86.1%	昨年年度保護者肯定意見	89.9%	-1.4% ↘		
			2 (あてはまる)	54.2%						
			3 (あまりあてはまらない)	11.6%						
			4 (あてはまらない)	2.3%						

## 6 その他の項目についての分析 [質問項目16、17、18、19]

安全管理や美化環境、特別支援学級と通常学級との交流、給食や小中一貫教育などに関する4項目です。環境美化については、公開授業等でも多数のご意見をいただいているように、日々の清掃活動を評価していただいていることに感謝しております。今後もきれいな学校を維持するよう努めてまいります。質問17の10組との交流については、球技大会の合同実施や全校朝礼時に八校合同文化発表会での演技の披露等を行ってきました。以前実施していた交流給食は、今年度も実施できませんでしたが、今後は交流できることも増えていくと考えています。質問18の給食は、昨年度に比べ肯定的意見が微減となりました。栄養士は、栄養価が高く少しでも生徒が喜ぶメニューを考え、温かいまま提供できるよう努めていますが、時には食べられていないメニューもありますので、ご理解をいただければと思います。質問19の小中一貫教育は、昨年度唯一60%台と低い水準にありましたが、本年度は70.6%と肯定意見が少し増えました。小中連携の様子が見えづらいうことが一要因であると考えていますが、今後もさらに連携を強めて中1ギャップ解消に努めるとともに、ご家庭や地域への情報発信にも努めてまいります。

質問項目	内容	年度	回答割合				保護者肯定意見	生徒肯定意見	比較	グラフ
			1(とてもあてはまる)	2(あてはまる)	3(あまりあてはまらない)	4(あてはまらない)				
質問16	校内の安全管理設備や環境(美化)の整備や整頓が適切に行われていると思う。	令和七年度	1(とてもあてはまる)	38.7%	94.5%	5.2%	0.3%	保護者肯定意見	生徒肯定意見	
			2(あてはまる)	55.8%						
			3(あまりあてはまらない)	5.2%						
			4(あてはまらない)	0.3%						
		令和六年度	1(とてもあてはまる)	40.3%	92.0%	6.8%	1.1%	昨年度保護者肯定意見	昨年比	
			2(あてはまる)	51.7%						
			3(あまりあてはまらない)	6.8%						
			4(あてはまらない)	1.1%						
質問17	特別支援学級(10組)との交流および共同学習(集会、委員会、行事、部活動等)が十分に行われていると思う。	令和七年度	1(とてもあてはまる)	29.1%	87.6%	11.2%	1.2%	保護者肯定意見	生徒肯定意見	
			2(あてはまる)	58.5%						
			3(あまりあてはまらない)	11.2%						
			4(あてはまらない)	1.2%						
		令和六年度	1(とてもあてはまる)	21.2%	79.4%	18.0%	2.6%	昨年度保護者肯定意見	昨年比	
			2(あてはまる)	58.1%						
			3(あまりあてはまらない)	18.0%						
			4(あてはまらない)	2.6%						
質問18	給食がおいしいと聞いている。	令和七年度	1(とてもあてはまる)	37.4%	73.9%	18.1%	8.0%	保護者肯定意見	生徒肯定意見	
			2(あてはまる)	36.5%						
			3(あまりあてはまらない)	18.1%						
			4(あてはまらない)	8.0%						
		令和六年度	1(とてもあてはまる)	30.9%	72.6%	16.9%	10.6%	昨年度保護者肯定意見	昨年比	
			2(あてはまる)	41.7%						
			3(あまりあてはまらない)	16.9%						
			4(あてはまらない)	10.6%						
質問19	練馬区では小中一貫教育を実施しています。学校は小学校と中学校の連携は適切に行われていると感じる。	令和七年度	1(とてもあてはまる)	18.7%	70.6%	27.3%	2.1%	保護者肯定意見	生徒肯定意見	
			2(あてはまる)	51.9%						
			3(あまりあてはまらない)	27.3%						
			4(あてはまらない)	2.1%						
		令和六年度	1(とてもあてはまる)	12.6%	63.0%	30.8%	6.2%	昨年度保護者肯定意見	昨年比	
			2(あてはまる)	50.4%						
			3(あまりあてはまらない)	30.8%						
			4(あてはまらない)	6.2%						

## 7 むすびにかえて

お忙しい中、「学校評価に関わる保護者質問紙調査」にご協力いただき、ありがとうございました。

本校の様々な教育活動に対しまして、ご理解と多くの肯定的評価をいただくことができました。しかしながら、アンケートにお答えいただける割合が49.0%で、昨年度より増えましたが、過半数以上の方からご意見がいただけない状況に危機感を感じております。本年度お答えいただけなかった御家庭は、来年度はぜひご協力をお願いいたします。

質問紙調査の自由意見では、学校の取組に対する感謝や労いのお言葉も多くいただきました。学校全体として、今後の教育活動を進める上で、大変励みとなります。本当にありがとうございます。

また、具体的なお指摘もいただいておりますので、そうしたご意見も真摯に受け止め、すべての項目を即座に解決することは難しい面もございますが、「子供たちのために」という視点を常にもち、一つひとつ誠実に取り組んでまいります。改善の進捗につきましては、改めてお便り等でご報告させていただきます。次年度におきましても、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。